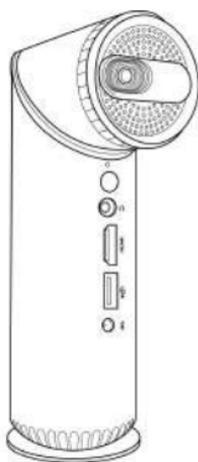


# FunLogy X-03

小型プロジェクター



## FunLogy

取扱説明書 **保証書付**

このたびはFunlogy製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ございます。

ご使用前に、この取扱説明書（保証書付）を必ずお読みのうえ正しくお使いください。

お読みになったあとは大切に保管してください。

## 本製品でできること

本製品ではパソコンやゲーム機器、スマートデバイスなどに接続したり、本体からアプリを通してプレゼンテーション、写真スライドショー、動画・映画鑑賞など様々なメディアをお楽しみいただけます。

### ブルーレイディスクプレイヤーやゲーム機などをケーブルで繋げる

(HDMI接続：28ページ)



### スマートフォンなどの機器を無線で繋げる

(Wi-Fi接続：20ページ、Bluetooth接続：23ページ)



### USBメモリを繋げる

(USB接続など：25ページ)

# 目次

---

安全上のご注意	1	各部設定	33
各部名称と働き	6	プロジェクターに無線	
中身の確認	6	ミラーリングする	33
付属品	6	スマートフォンを	
本体前面	7	ホットスポットにする	46
本体背面	8	設定内容	49
リモコン	9	日本語入力について	51
基本的な使い方	11	YouTubeアプリの更新	53
プロジェクターを使う		その他	54
準備をする	11	困ったときは	54
投影向きの変更	13	主な仕様	59
投影画面の調整	14	再生できる音声ファイル	61
本体とスクリーン距離		Bluetooth無線技術	62
の目安	15	保証とアフターサービス	63
ホーム画面について	19	保証書	65
プロジェクターを Wi-Fi		お問い合わせ窓口	65
に接続する	20		
プロジェクターと			
Bluetooth接続する	23		
外部スピーカーを接続する	24		
USBメモリやmicroSD			
カードファイル再生する	25		
MX PLAYER PROを			
使った再生	26		
再生機器をHDMI接続する	28		
iPhoneをLightning			
ケーブルで接続する	32		

## 安全上のご注意

---

### 警告・安全上重要なお願い

FunLogic製品は安全に充分配慮して設計されていますが間違った使い方をされますと、火災や感電などにより人身事故になることがあります大変危険です。安全に正しくお使いいただくために次の注意事項をお守りください。

※記載の注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、人への危害や財産の損害を未然に防止するためのものです。

お読みになったあとは大切に保管してください。

### ACアダプター・充電用USBケーブルに関するご注意

---



充電用USBケーブルをACアダプターから抜くときは、必ずプラグの根本を直接引っ張り、決してコードを引っ張らないでください。

断線やショート、感電、火災などの原因となります。

---

充電用USBケーブルを無理に曲げたり、束ねて使用しないでください。重いものを上に置かないでください。

断線やショート、感電、火災などの原因となります。

---

万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届くコンセントに接続してください。

---

濡れた手で製品や電源プラグを触れないでください。

感電や故障の原因となります。

---

電力供給には必ず純正のACアダプターをご使用ください。

感電や故障の原因となります。

---

長時間使用しない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

---

---

## 使用に関するご注意

---



禁止

製品を分解、修理、改造しないでください。

感電や怪我の恐れ、安全性、法令の遵守、および機能を損なう原因となり、製品保禁止証が無効となります。またパーツなどのメンテナンスサービスには対応しておりませんので不具合発生時は販売店にご連絡ください。

---

レンズは傷つきやすいので、取り扱いには十分ご注意ください。

直に触ったり硬いものでこすったりしないでください。レンズのホコリや汚れは、市販のメガネ拭きなどで軽くふき取ってください。

---

ライトは覗き込まないでください。

投映時、プロジェクターのライトは非常に明るくなっております。眼の損傷をさけるため、投影時にプロジェクターを直視するのは避けてください。

---

排気口に手や顔を近づけないでください。

排気口から熱風が出るため、やけどや事故の原因になりません。

---

プロジェクターのレンズは樹脂で作られています。

触ったり、拭いたりしないでください。埃がついた場合エアウォッシャーなどでクリーニングしてください。

---

安全上のご注意

各部分名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 安全上のご注意

---

### 設置に関して

---



禁止

強い磁力の近く、火の付いたろうそくなどの火気の近くに設置しないでください。

---

防水型ではないため、風呂場や雨の当たる場所、液体が入った物品を製品の近くに置かないよう注意してください。

液体が侵入すると、漏電によって感電や火災の原因となることがあります。

---

不安定な場所に設置しないでください。

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと、プロジェクターが落下してけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も十分に確認してください。

---

使用中は排気口近くに熱に弱いものを置かないでください。

排気口から熱風が出るため、変形や事故の原因になります。

---

本機は、スペースに余裕を持って設置してください。

本機の吸気・排気の循環が悪くなると、内部に熱がこもり故障や火災の原因になりますので、吸気口または排気口をふさがない、または狭隘な場所で使用しないでください。

---

本機は、湿気、直射日光、埃っぽい場所を避けて使用・保管してください。

機械内部や吸排気口に湿気、埃が多く溜まった場合は故障の原因となります。

---

本機は精密機械です。

重たいものを上に置いたり、衝撃を与えたりしないでください。

---

---

## 映像の著作権について

---



禁止

本機を使用するときは、営利目的で映像などを投写する行為など著作権者の権利を侵害しないよう注意してください。権利者に無断で行うと、著作権法で保護されている著作権者の権利を侵害する恐れがあります。

---

## 万が一、異常が起きたら

万が一、異常な発熱、変な音、臭い、煙の発生、などの異常が起きたら、ただちに電源を切り電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはFunLogy窓口にお問い合わせください。

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 各部名称と働き

---

### 中身の確認

ご使用前に付属品がすべて揃っていることを確認してください。万が一足りないものがございましたら、FunLogyお問い合わせ窓口(65 ページ)よりご連絡ください。

※リモコン用電池（単4形乾電池）は付属しておりません。別途お買い求めください。

### 付属品



リモコン



スタンド



USB電源ケーブル

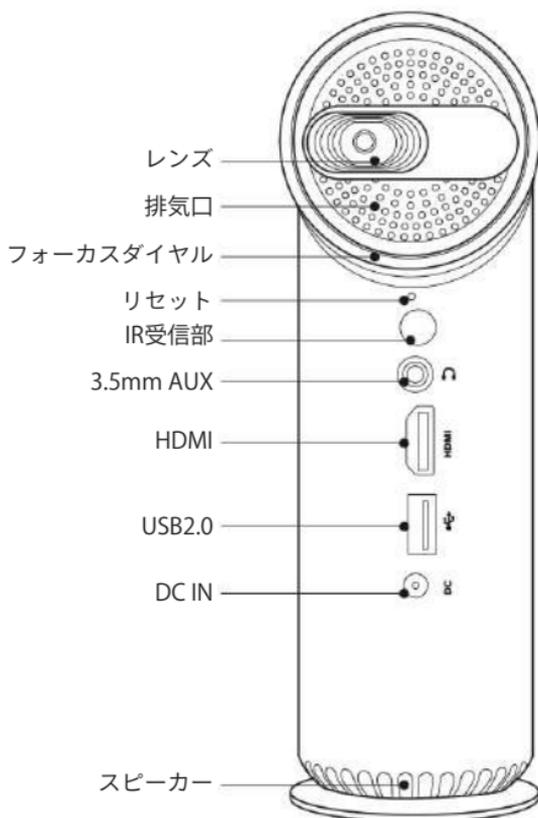


HDMIケーブル



取扱説明書（保証書）

## 本体前面



安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

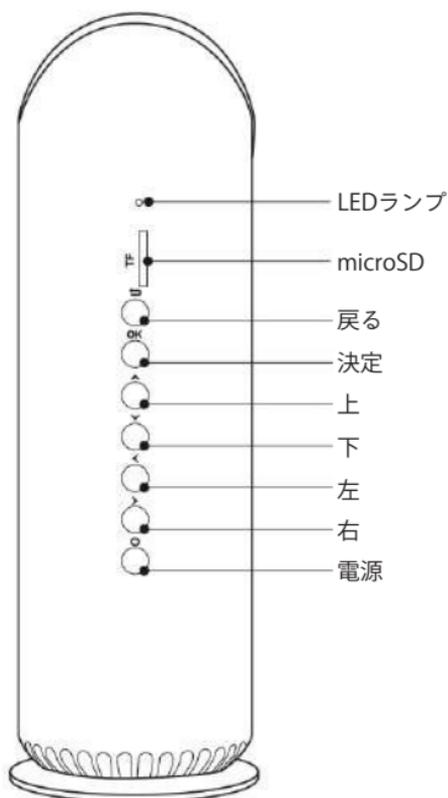
各種設定

その他

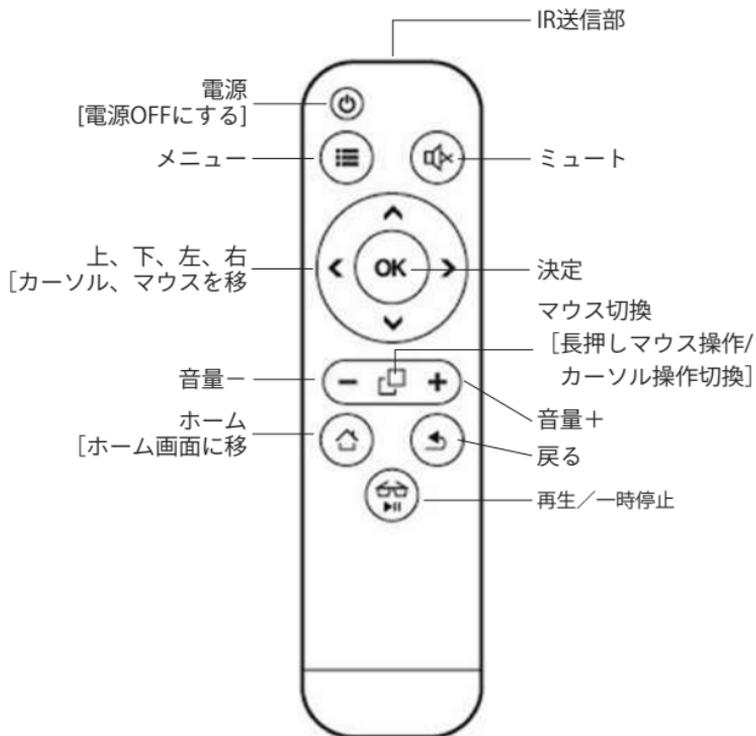
## 各部名称と働き

---

### 本体背面



## リモコン



※リモコンで電源ONはできません。

※リモコンは本体のIR受信部に向けてご使用ください。

※リモコンの仕様は変更される場合があります。

※強い衝撃を与えたり、液体をこぼしたりしないようご注意ください。

※リモコンを熱源の近く、直射日光、湿気の多い部屋に置かないでください。

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

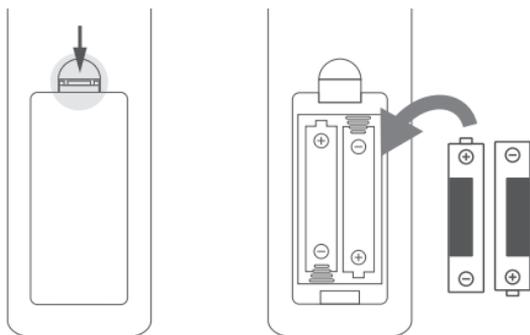
各種設定

その他

## 基本的な使い方

### ■ 電池の入れ方

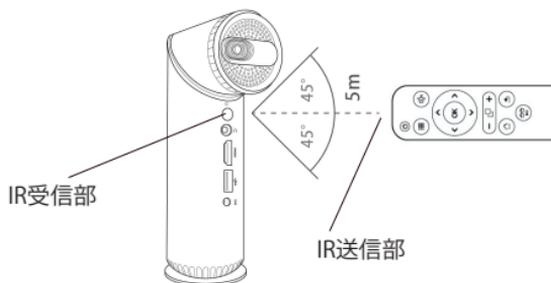
裏側の電池カバーを外し、+/-（プラス/マイナス）の向きをリモコンの表示にあわせ、単4形乾電池2本（別売）をマイナス側から入れてください。



1. 上のツマミを指で押してカバーを外す。
2. +/-（プラス/マイナス）の向きに気をつけて入れ、カバーをはめる。

### ■ 使い方

本体正面のリモコンセンサーに向けてリモコンのIR送信部を向けて操作してください。



## プロジェクターを使う準備をする

### ■ 充電

USB電源アダプターにUSB電源ケーブルを接続し、DC IN端子に差し込んでください。

※初めて充電するときは5時間程度、2回目以降は3時間程度を目安に充電を行ってください。

※12時間以上の充電はお控えください。

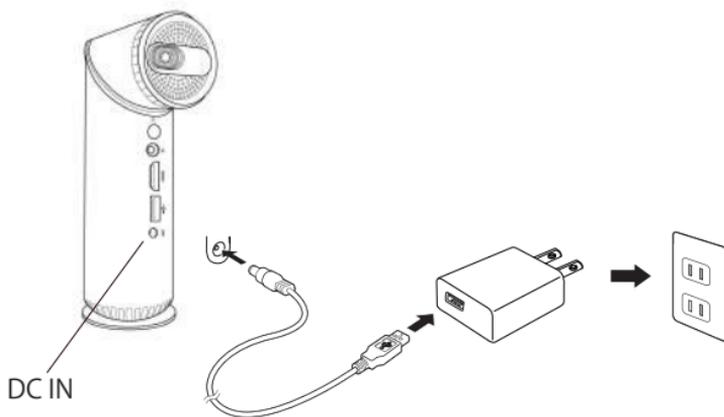
### ■ 電源を入れる

電源を入れる本体背面の電源ボタンを長押しして、電源を入れます。

※リモコンで電源ONはできません。

### ■ 電源を切る

リモコンの電源ボタンを押す、もしくは本体背面の電源ボタンを長押しして電源を切ります。



安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

---

### ■ 本体背面のLEDランプ

赤 ... 充電中

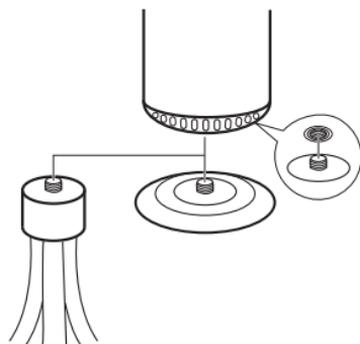
緑 ... 充電完了

青 ... 動作中

### ■ スタンドまた三脚の取り付け

スタンドまたは三脚の取付ネジと本体の取付ネジ穴を合わせ、ゆっくりと回して固定してください。

(三脚は別途ご用意ください)



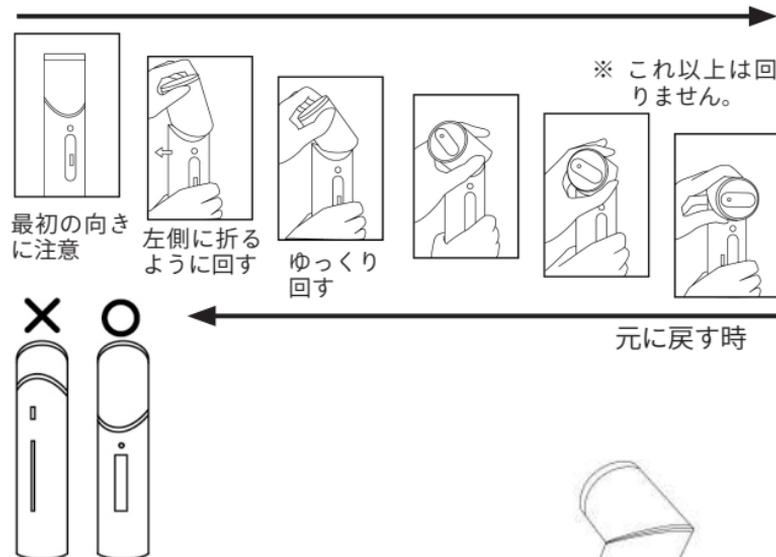
## 投影向きの変更

図のようにヘッド部分を回転することで、垂直・水平の2方向に投影が可能です。

※ 回転途中の角度での投影はできません。

※ 反対方向には回りません。

上手く回らない場合は、回す向きが間違っている可能性がありますので、無理やり回さないでください。破損する恐れがありま



※斜め上に投影する場合は右図のように三脚などをご使用ください。  
(三脚は別途ご用意ください)



安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

---

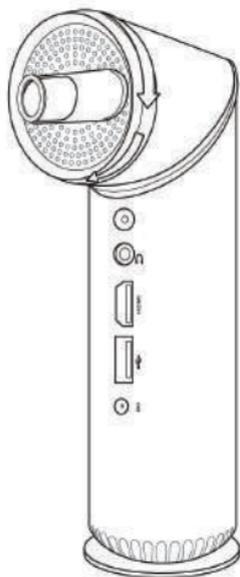
### 投影画面の調整

スクリーンに合った投影サイズとなるようにプロジェクターを設置します。

※投影サイズを変える場合は本体の位置を変える必要があります。

レンズ側面のフォーカスダイヤルでピントを調整します。

(図表矢印部分)



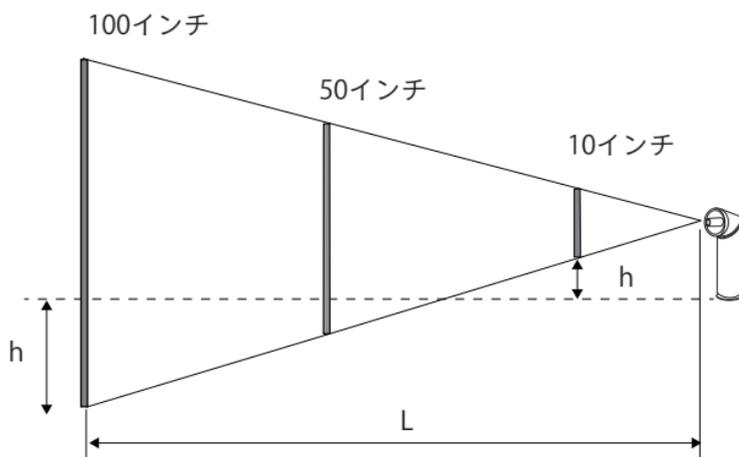
## 本体とスクリーン距離の目安

本機からスクリーンまでの距離に応じて、映像の大きさが決まります。本機をスクリーンから遠ざけるほど、投影される映像は大きくなります。

下記の目安表を参考に、本機からスクリーンまでのおおよその距離を決めてください。

投影距離目安 ※数値はおよその値です。

投影画面サイズ (インチ)	10	20	30	40	50	60	70	80	90	100
焦点距離 L (cm)	26	52	80	110	135	160	210	235	260	285
オフセット値 h (cm)	8	1	-5	-11	-19	-23	-27	-35	-40	-48



安全上の  
ご注意

各部名称と  
働き

基本的な  
使い方

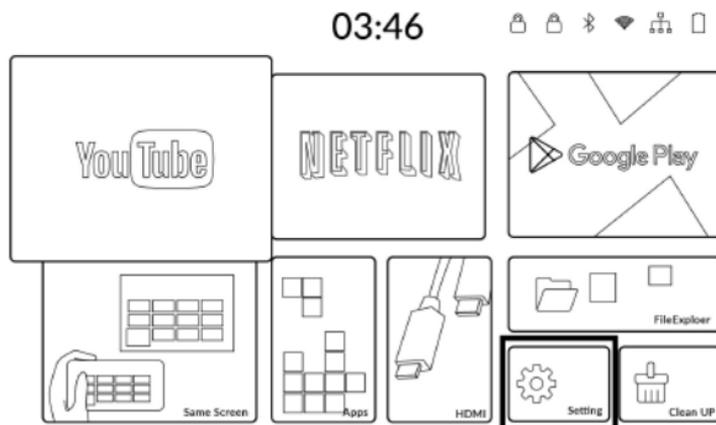
各種  
設定

その  
他

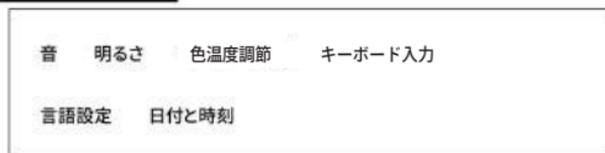
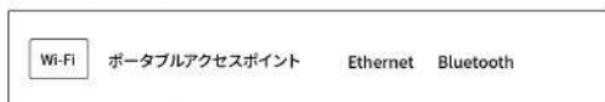
## 基本的な使い方

### ■ 明るさを調整する

ホーム画面の「設定」→「共通設定」→「明るさ」から、明るさが調整できます。

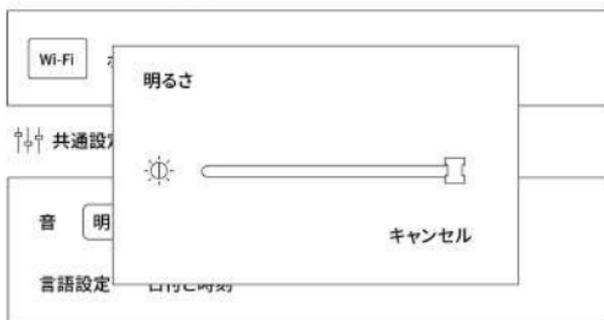


### 🌐 ネットワーク設定



📷 撮影モード

## 🌐 ネットワーク設定



☑️ 撮影モード

安全上のご注意

各部分名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

---

### ■ 投影モードを変更する

ホーム画面の「設定」→「投影モード」で投影モードの変更ができます。

### ■ 台形補正の設定をする

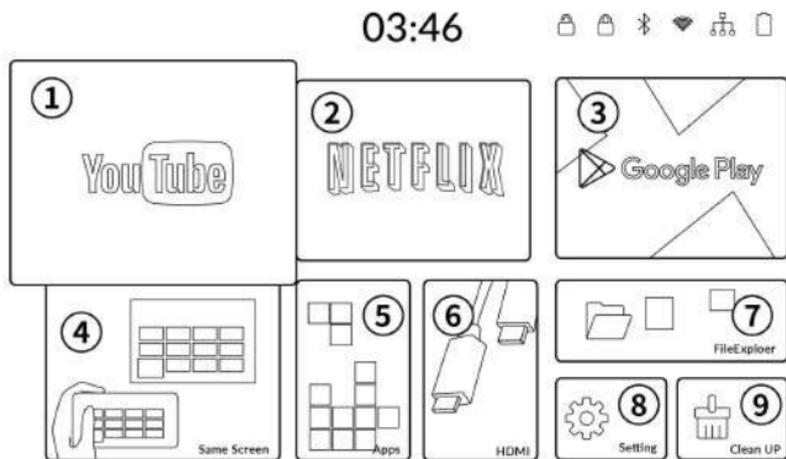
ホーム画面の「設定」→「台形補正」で自動台形補正のON/OFFが設定できます。



## ホーム画面について

ホーム画面からそれぞれ選択いただくことにより様々な方法で映像や音声をお楽しみいただけます。

再生中やアプリの操作中でもリモコンのホームボタンを押すことでホーム画面に戻ることが可能です。



- |                         |            |
|-------------------------|------------|
| ① YouTube               | YouTubeの起動 |
| ② Netflix               | Netflixの起動 |
| ③ GooglePlay            | アプリのインストール |
| ④ 画面共有(Same Screen)     | 画面ミラーリング   |
| ⑤ アプリ(Apps)             | アプリ一覧      |
| ⑥ HDMI                  | HDMI入力切替   |
| ⑦ ファイル管理(File Explorer) | フォルダの中身を見る |
| ⑧ 設定(Settings)          | 設定         |
| ⑨ 清掃(Clean up)          | メモリの開放     |

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

### プロジェクターを Wi-Fiに接続する

接続方法については、FunLogy公式サイトでも動画を用いて分かりやすくご紹介しております。是非ご参考になってください。

#### ■ 接続手順

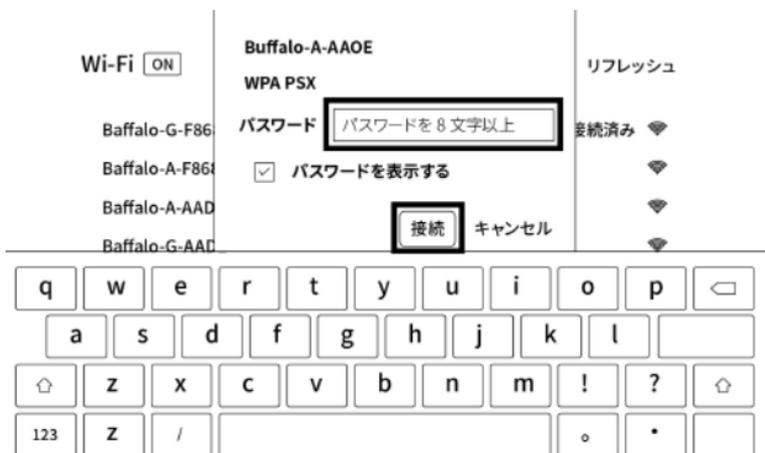
- 1.ホーム画面の「設定」→「ネットワーク設定」→「Wi-Fi」より設定画面に入ります。



2. Wi-Fiを有効 (ON) にします。
- 3.一覧より接続したいWi-Fiを選択します。



#### 4.パスワード（8桁以上）を入力し接続を選択します



安全上のご注意

各部名称と働き

上記設定でWi-Fiに接続できない場合は、次の設定画面から設定してください。

1. ホーム画面の「設定」→「その他の設定」→「詳細設定」より設定画面に入ります。

{ } 開発者向けオプション

USB 接続状態

その他の設定

デバイス情報

リセット

ローカル更新

ストレージ

カーソル速度

アプリ管理

詳細設定

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方



2. Wi-Fiを有効 (ON) にします。
3. 一覧より接続したいWi-Fiを選択します。
4. パスワード (8桁以上) を入力し接続を選択します。

これらの方法でWi-Fi接続ができない場合、お手持ちのWi-Fi機器のセキュリティが強い可能性があります。PMF (Wi-Fi暗号化強化) をOFFにしてから接続をお試し下さい。

※PMFをOFFにする方法は機器によって異なります。変更方法については各メーカーへお問い合わせください。

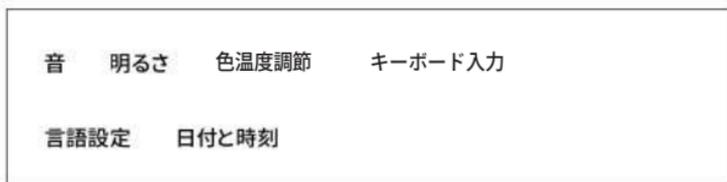
## プロジェクターとBluetooth接続する

1. 接続したい外部機器（スピーカー/キーボード/マウス等）をペアリング待機状態にします。
2. ホーム画面の「設定」→「ネットワーク設定」→「Bluetooth」より設定画面に入ります。

### ネットワーク設定



### 共通設定



### 撮影モード

3. BluetoothをONにします。  
接続したい機器名が表示されていることを確認します。  
機器名を選択してペアリングをします。一覧に出てこない場合は「使用可能なデバイス」を選択して「検索」をしてください。  
※ スマートフォンやパソコンとのBluetooth接続はできません。  
※ Bluetoothを使用した映像の投影はできません。

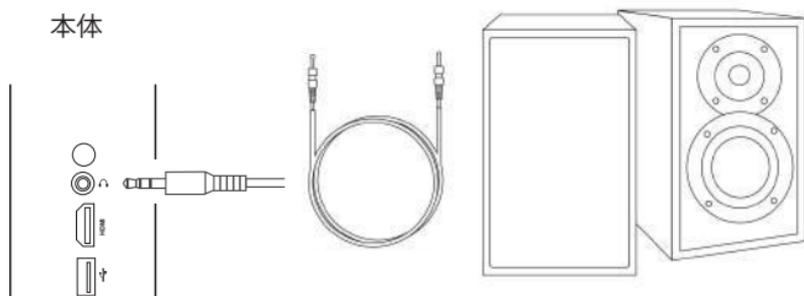
## 基本的な使い方

---

### 外部スピーカーを接続する

スピーカーにBluetooth機能があれば前項のBluetooth接続で接続できます。

スピーカーに音声入力端子（AUX）があれば、スピーカーと3.5mm AUXケーブルで接続できます。



## USBメモリや microSDカードファイル再生する

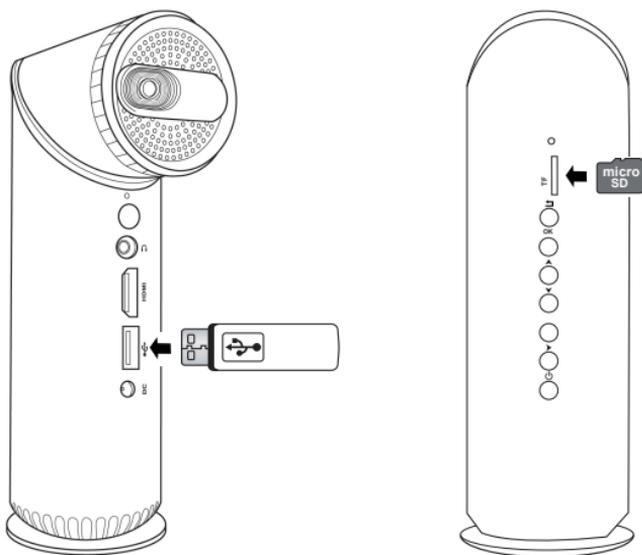
USBメモリやmicroSDカードをプロジェクターに差します。

※読み取りができない場合はフォーマット形式と、ファイルの形式を確認してください。（主な仕様の項目を参照ください。）

ホーム画面より「ファイル管理」でUSBやSDカードを参照し、動画、音声や写真を選択します。

※ 動画の場合再生ソフトが選択できます。簡単な操作→「動画」  
詳細な設定をしながら使いたい場合→「MXPlayerPro」をご利用ください。

※microSDカードの容量は32GBまで対応しています。



安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

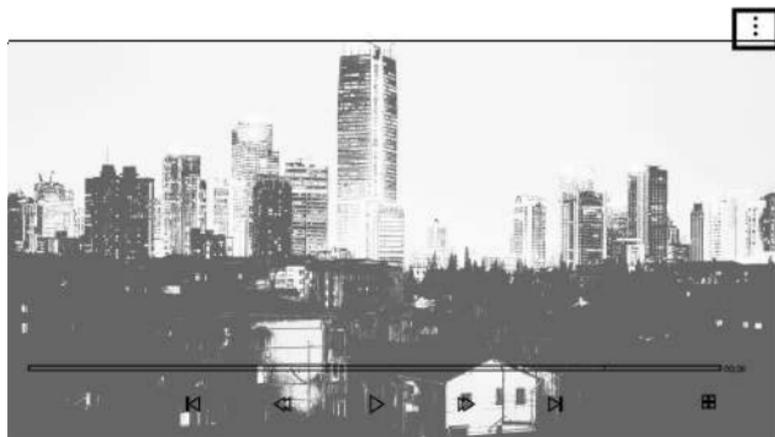
その他

## 基本的な使い方

### MX PLAYER PROを使った再生

動画のシャッフルやリピート再生

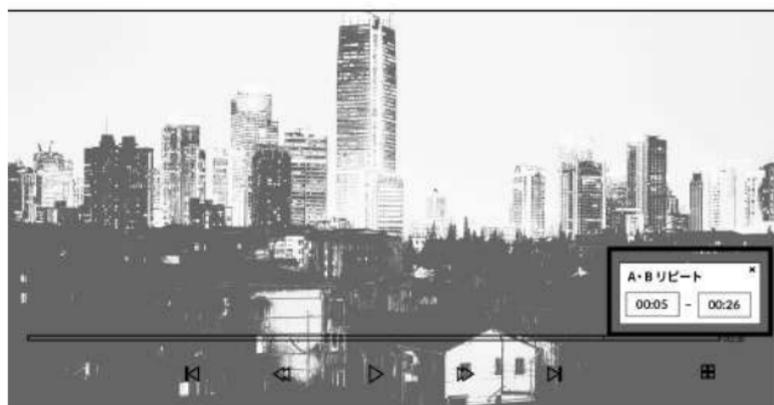
1.動画再生中に一時停止をして右上のマークを選択します。





安全上のご注意

各部分名称と働き



基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

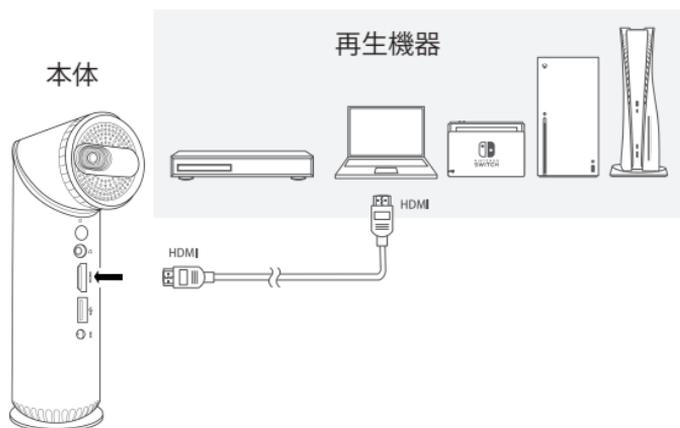
---

### 再生機器を HDMI接続する

HDMI接続をすることで、ブルーレイディスクプレイヤーや、パソコン、ゲーム機を含めた様々なデバイスの映像をお楽しみいただけます。

#### ■ HDMIケーブルを接続する

HDMIケーブルを再生機器（ブルーレイディスクプレイヤー、パソコン、ゲーム機など）と本体に接続します。



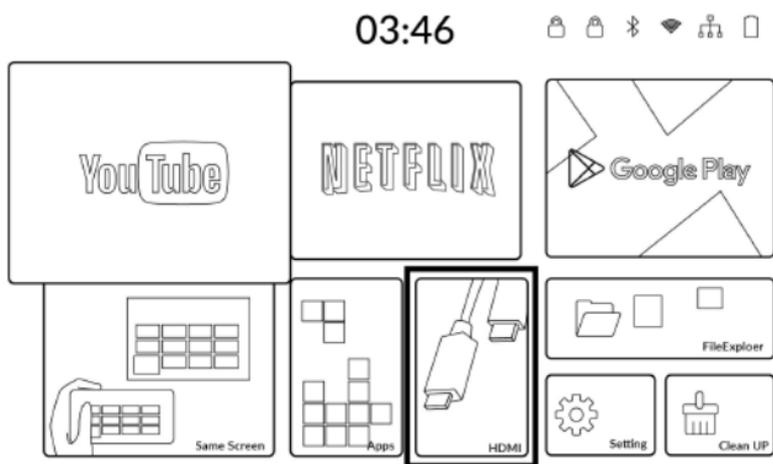
## ■ ホーム画面からHDMIを選択する

HDMIケーブル接続後は、プロジェクターのホーム画面で「HDMI」

を選択しHDMI入力に切り換えると投影が開始されます。

画面出力などの設定はお使いのデバイス进行操作し、設定してください。正常に接続されていると、開始されます。

※各デバイスごとの接続方法や細かな設定はお使いのデバイスの



※HDMI接続時は下記の機能が制限されます。

- ・プロジェクター本体による音量調整
- ・台形補正
- ・Bluetoothによる音声出力

接続デバイス（Amazon Fire TV Stickなど）にBluetooth音声出力機能がある場合は、接続デバイス側でBluetooth接続を行ってください。

安全上のご注意

各部分名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 基本的な使い方

---

### ■ パソコン

パソコンと接続時に画面が投影されない場合はマルチウィンドウ設定を確認してください。

入力の解像度はフルHDまで対応しています。それ以上の解像度が入力されていないか確認してください。また、マルチウィンドウ設定にて【拡張】にして本機の解像度がパソコンの解像度内におさまっているかも確認してください。

### ■ DVD

接続後、音声が本機より出力されない場合はDVD側の音声設定でPCMに変更・ドルビーの場合はドルビー音声をOFFに切り替えしてください。ディスクの再生メニューで音声設定をステレオに変更してください。

### ■ iPhone・iPad

※別途アダプターやケーブルが必要です。

1. 当社販売のHDMI変換ケーブルをご利用ください。（有料動画には対応していません）

※ 電源供給が必要です。スマートフォンやタブレットの電源アダプターをご利用ください。

※ YouTubeアプリで投影できない場合はWebのYouTubeをご利用ください。

2. Apple社純正の[Lightning-Digital AVアダプター]+HDMIケーブル（こちらはほぼすべての投影は可能ですが、投影できないこともあります。その場合はAppleの規格の問題です。）

※ iPadProはこの方法で接続してください。

- ※ 初回はiPhoneにこのコンピュータを信頼しますか?とるので信頼をタップします。



- ※ 初回はiPhoneにこのコンピュータを信頼しますか?と出るので信頼をタップします。
- ※ メッセージが出ない場合はiPhoneの設定 → 一般 → リセット → 位置情報とプライバシーをリセットの順に選択してください。

## Android

- ※ 別途変換ケーブルまたはアダプターが必要です。
- HL対応のAndroid機器であればHDMI接続ができます。その際は別途変換ケーブルをご用意のうえ、接続してください。

## 基本的な使い方

---

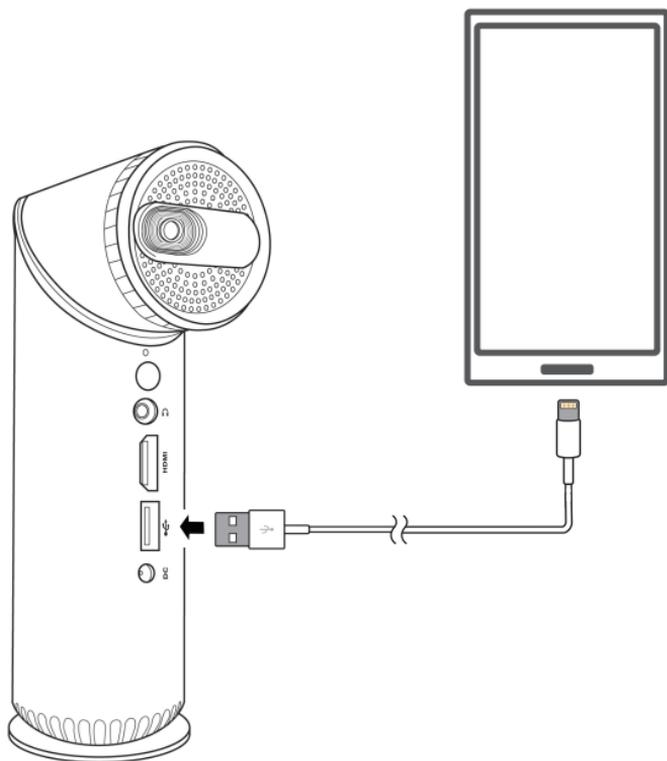
### iPhoneをLightningケーブルで接続する

iPhoneをLightningケーブルで接続すると自動で投影されます。

※ Lightningケーブルは同梱しておりません。お客様にてご用意ください。

※ 接続してから投影まで数秒かかります。接続した状態でお待ちください。

※ 有料動画は投影できません。

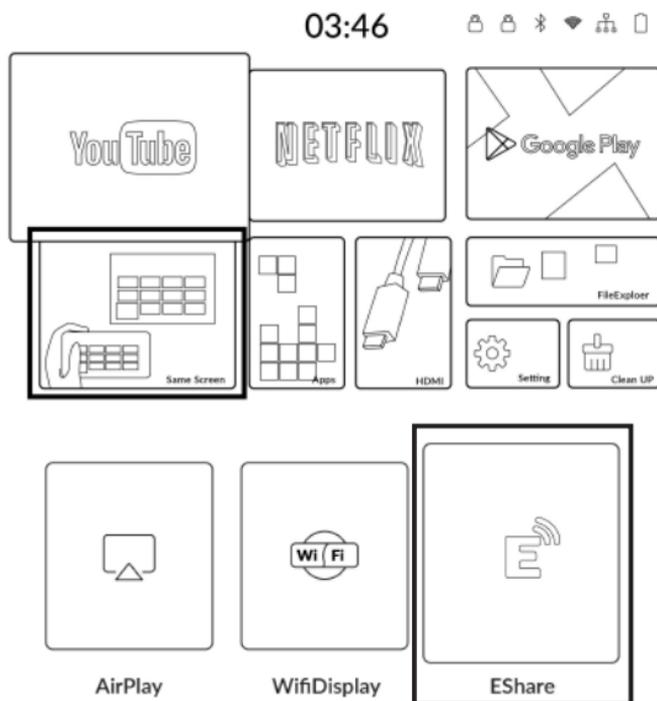


## プロジェクターに無線ミラーリングする

※ 有料動画のミラーリングは対応していません

### ■ iPhoneをミラーリングする

1. プロジェクターとiPhoneを同一のWi-Fiに接続します。Wi-Fiへの接続方法は「プロジェクターをWi-Fiに接続する」をご覧ください。
2. ホーム画面の「画面ミラーリング」→「EShare」を起動します。



## 各種設定

3. EShare起動画面の一番下に表示されているプロジェクター名を確認します。

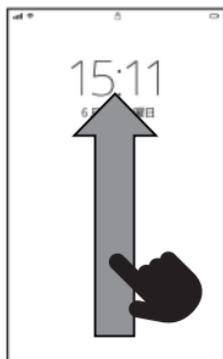
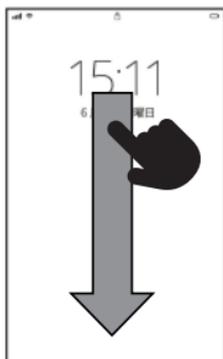
### Everything is Under Control

Use your Phone as the wireless mouse, keyboard, touchpad, gamepad, remotecontrol, and wireless camera...

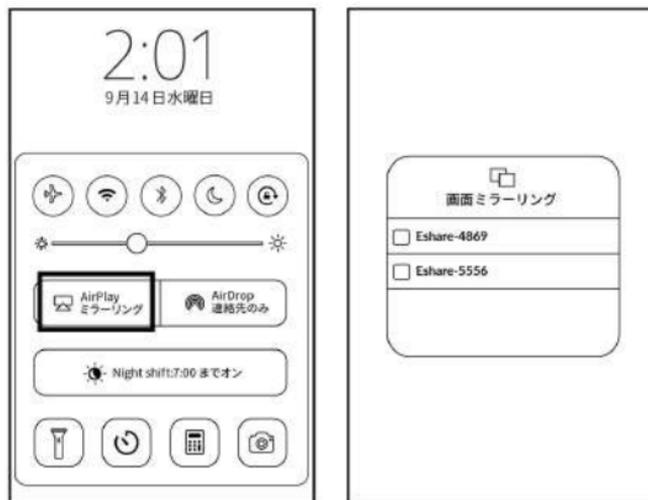


Eshare-○○○○

4. プロジェクターと接続されているiOSデバイスが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。EShareは起動したままにしておきます。
5. iOSデバイスの画面の上部から指を下にスライドさせます  
※ ホームボタンがあるiPhoneは下から上へスライドします。



6. iPhoneのコントロールセンターよりAirplayミラーリング（画面ミラーリング）を選択します。



7. プロジェクター名を選択し、ミラーリングを開始します。  
※ iPhoneで操作するアプリによってはプロジェクターから音が出  
力されない場合があります。プロジェクターもしくはiPhoneに  
外付けスピーカーを接続してご利用ください。

安全  
上のご注意

各部  
名称と働  
き

基  
本的な使  
い方

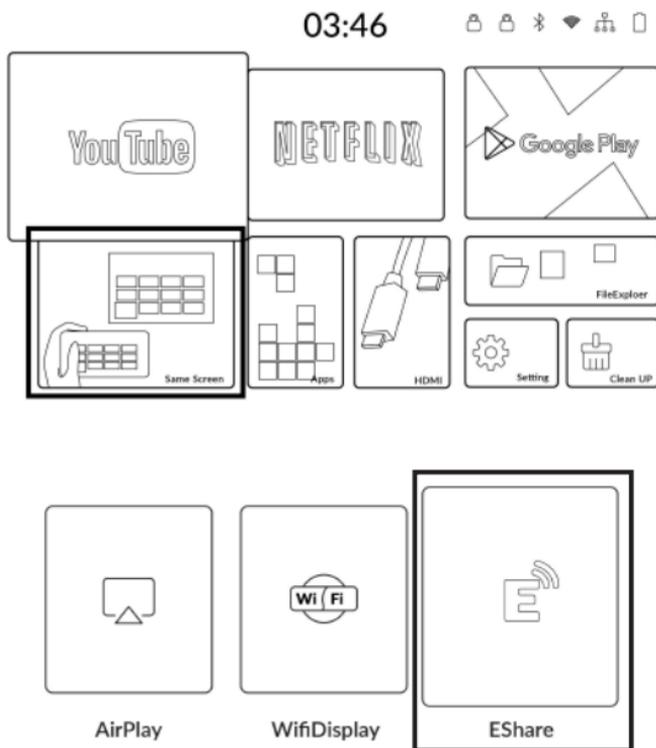
各  
種  
設  
定

そ  
の  
他

## 各種設定

### ■Android端末をミラーリングする

1. プロジェクターとAndroid端末を同一のWi-Fiに接続します。  
Wi-Fiへの接続方法は「プロジェクターをWi-Fiに接続する」をご覧ください。
2. ホーム画面の「画面ミラーリング」→「EShare」を起動します。



- EShare起動画面の一番下に表示されているプロジェクター名を確認します。

## Everything is Under Control

Use your Phone as the wireless mouse, keyboard, touchpad, gamepad, remotecontrol, and wireless camera...



Eshare-0000

- プロジェクターと接続されているAndroid端末が同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。EShareは起動したままにしておきます。
- EShare起動画面の一番下に表示されているQRコードを読み取り、EShareアプリをandroid端末にインストールします。  
※ SSID名下のURLでもダウンロードできます。

## Everything is Under Control

Use your Phone as the wireless mouse, keyboard, touchpad, gamepad, remotecontrol, and wireless camera...



192.168.11.13:8000

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 各種設定

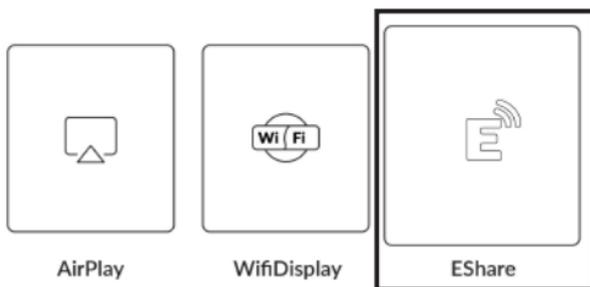
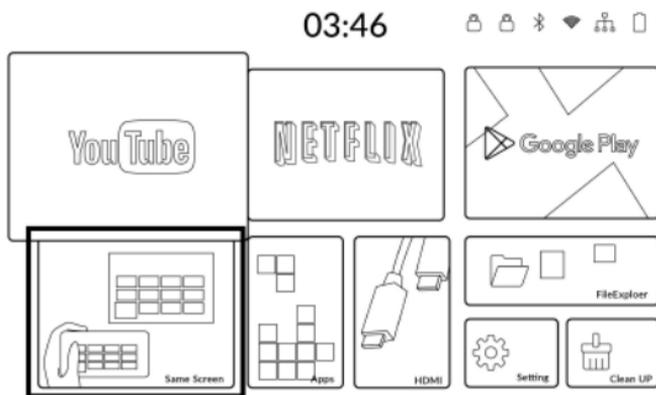
6. Android端末でEShareを起動しプロジェクター名を選択すると接続されます。MirroringをタップしAndroid画面のミラーリングを開始します。



- ※ android端末で保存している映像については本機で音声が出力されます。
- ※ YouTubeなどの再生はandroid端末から音声が出力されます。

## ■Windowsパソコンをミラーリングする

1. プロジェクターとパソコンを同一のWi-Fiに接続します。Wi-Fiへの接続方法は「プロジェクターをWi-Fiに接続する」をご覧ください。
2. ホーム画面の「画面ミラーリング」→「EShare」を起動します。



AirPlay

WifiDisplay

EShare

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

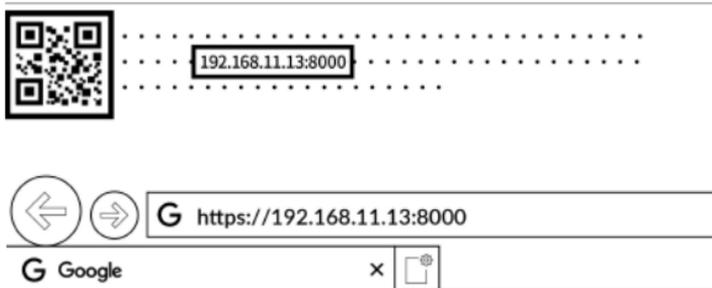
その他

## 各種設定

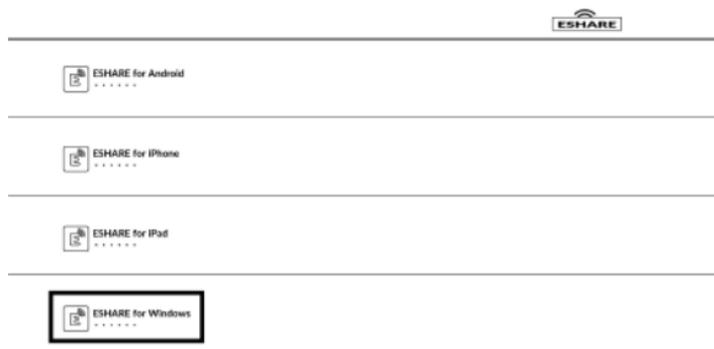
3. EShare起動画面に表示されているURLをパソコンブラウザで入力します

### Everything is Under Control

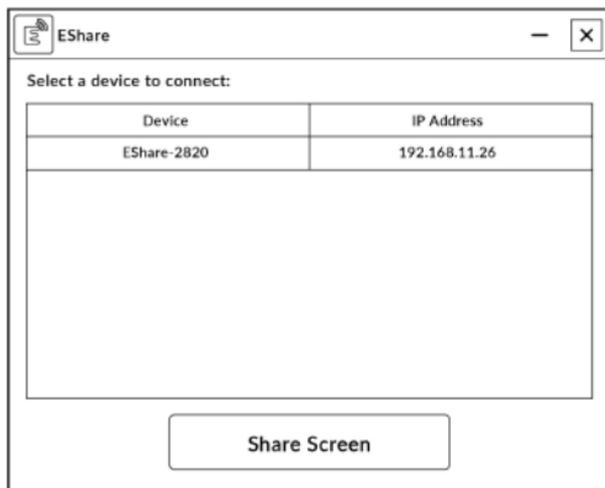
Use your Phone as the wireless mouse, keyboard, touchpad, gamepad, remote control, and wireless camera...



4. EShareのダウンロードページに移動するので、ESharefor Windowsをクリックし、EScreen.exeをダウンロードします。



5. ダウンロードした実行ファイルを実行し、ShareScreenをクリックするとミラーリングが始まります。



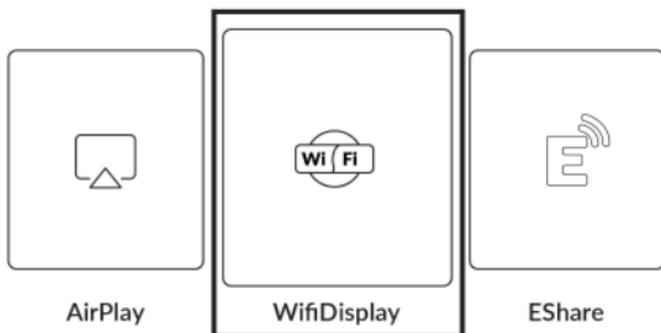
※ 本機で音声を出力したい場合は、パソコンのスピーカー設定を確認してください。

## 各種設定

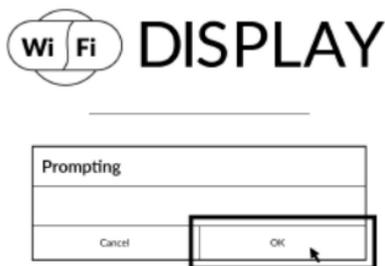
---

### ■WifiDisplayについて

1. ホーム画面の「画面ミラーリング」→「WifiDisplay」を起動します。



2. Miracast対応接続機器のデバイス検索機能をオンにしてプロジェクター名を選択します。
3. 接続ができると下に接続した機器が出て、投影ができます。



# Wi-Fi DISPLAY

Projecter\_4922

Search connected...

Setting

Source devices

Paired groups



※ 端末がMiracast対応でも、機器や環境などによっては正しく動作しない場合があります。

その場合は、ルーターの再起動・ルーターの別周波数帯への接続・本機のリセットをお試しください。

改善ない場合は機器との相性の可能性が高いため、その際Eshareでのミラーリングをご利用ください。

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 各種設定

---

### ■Wi-Fi環境が無い場所でミラーリングする

プロジェクターのWi-Fiホットスポット機能を使用し、iPhone/Android端末/パソコンをプロジェクターのWi-Fi接続することでWi-Fi環境が無い場所でも無線ミラーリングができます。

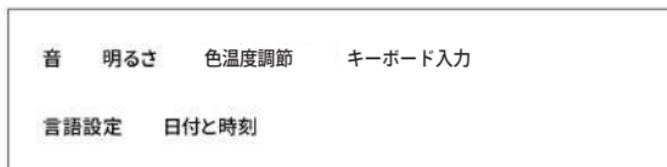
※ プロジェクターのWi-Fiホットスポットに接続すると各端末でインターネット接続はできなくなります。

1. ホーム画面の「設定」→「ネットワーク設定」→「ポータブルアクセスポイント」より設定画面に入ります。

#### ネットワーク設定



#### 共通設定



2. 「ポータブルアクセスポイント」をONにします。
3. ネットワークSSIDとパスワードを控えておきます。  
※ 「パスワードを表示する」にチェックを入れるとパスワードを確認できます。
- ※ 任意のSSID名・パスワードに変更もできます。

ポータブルアクセスポイント ON

ネットワーク SSID

パスワード

パスワードを表示する

セキュリティの選択

Projector

12345678

WPA2PSK

4. iPhone/android端末/パソコンの各端末のネットワーク設定より、上の手順で設定したプロジェクターWi-Fiホットスポットに接続します。ミラーリングの手順は各端末のミラーリング手順となります。

## 各種設定

### スマートフォンをホットスポットにする

1. 以下の設定に従ってスマートフォンの設定を完了してください。

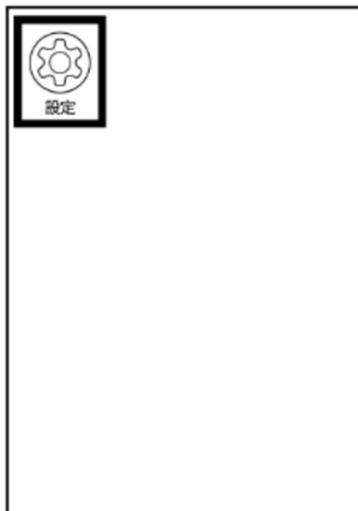
#### iPhoneの場合

設定 → モバイルデータ通信 → インターネット共有ON →



## Android端末の場合

- ※ 手順は一例です。お使いのスマートフォンによって設定方法は異なります。
- ※ インターネット共有はテザリング・ポータブルホットスポットなどと呼ぶ場合があります。



安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 各種設定



2. プロジェクターの設定でWi-Fiを選択し、一覧の中からスマートフォンのホットスポットを検索して接続します。

## 設定内容



### ネットワーク設定

Wi-Fi	Wi-Fi接続の設定ができます。
ポータブルアクセスポイント	キーボードの各種設定ができます。
Ethernet	イーサネットの設定ができます。
Bluetooth	Bluetooth機器の登録ができます。



### 共通設定

音	音量の設定ができます。
明るさ	画面の明るさを設定できます。
色温度調節	画面の温度を調節します。 [標準>かっこいい>暖かい色]
言語設定	本体表示の言語設定ができます。
日付と時刻	日時設定ができます。



- ・フロント天吊り投影
- ・リア天吊り投影
- ・フロント投影
- ・リア投影

プロジェクターを天吊りする場合や、スクリーンの背面から投影する場合の設定ができます。



### 台形補正

画面の自動反転	ONにすると画面が自動で反転します。
自動台形補正	ONにするとプロジェクターの角度によって自動で補正されます。

安全上のご注意

各部名称と働き

基本的な使い方

各種設定

その他

## 各種設定

---



### 台形補正

#### 初期角度補正

自動台形補正がうまく機能しない場合は、プロジェクターを水平な場所においてこちらを選択してください。傾きセンサーがリセットされます。

- ・手動台形補正  
タテ
- ・手動台形補正  
ヨコ

上下・左右台形補正を手動で設定できます。



### 開発者向けオプション

#### USB接続状態

使いません



### その他の設定

#### デバイス情報

本体情報の確認ができます。

#### リセット

本体のリセットができます。

#### ローカル更新

通常使いません。

#### ストレージ

記憶容量を表示します。

#### カーソル速度

カーソル速度の設定ができます。

#### アプリ管理

アプリの管理や削除ができます。

#### 詳細設定

その他詳細設定ができます。

Wi-Fiが接続できないときはこちらの詳細設定から設定してください。

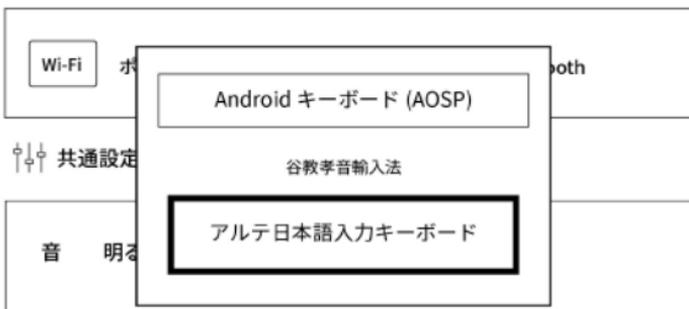
## 日本語入力について

デフォルトのAndroidキーボードは日本語の入力ができません。日本語入力をする場合はキーボード設定を変更する必要があります。次の手順でキーボード設定を変更してください。

1. ホーム画面の「設定」→「共通設定」→「キーボードと入力」で設定メニューを開きます。



2. 「アルテ日本語入力キーボード」を選択します。



## 各種設定

---

3. 下の画面が出たら「次へ」を選択します。

### アルテ日本語入力キーボード

アルテをご利用いただき、ありがとうございます。

インストールの途中で以下のような注意が表示されますが、これは全てのキーボードアプリで表示される注意事項です。



※ アルテ日本語入力はリモコンでのキーボード操作に対応していないため、USB/ワイヤレスマウスなどを一緒にご利用ください。

## YouTubeアプリの更新

1. ホーム画面より「YouTube」を選択します。
2. 下記の画面が出たら更新を選択します。



3. Googleプレイにログインを促すメッセージが出るのでログインします。
4. YouTubeアプリの更新ボタンが出るので更新します。

安全  
上のご注意

各部  
名称と働き

基本  
的な使い方

各種  
設定

そ  
の  
他

## その他

---

### 困ったときは

#### ■Netflixなどで画面スクロールをする方法を教えてください

Netflixをはじめ、ご利用いただくアプリによっては、本体・リモコンでの操作ができないものがあります。次の2つのどちらかで操作してください。

- ・USBマウスを使用
- ・Eshareアプリをリモコン代わりにして使用。

#### ■リモコンが効きません

- ・リモコンの電池交換、本体の再起動をお試してください。
- ・本体前面のIR受信部にリモコンを向けて操作してください。
- ・アプリによっては、リモコンでの操作に対応していない場合があります。その際は、USB/ワイヤレスマウスをご使用ください。

#### ■ワイヤレス接続時に動画や音声が始まりません

- ・データ容量の多い動画の場合やネットワーク回線速度によってはラグが生じます。HDMIケーブルでの接続をお願いします。

#### ■記録デバイス(USBメモリ/microSDカード)が認識されません

- ・記録デバイスのフォーマット形式がexFATには対応していません。FAT32又はNTFSでフォーマットされた記録デバイスをご使用ください。

### ■ Wi-Fiに接続できません

- ・ 接続するWi-Fiの周波数を変更してお試しください。
- ・ 5GHz帯には一部対応していないチャンネルがあります。
- ・ 2.4GHz帯のWi-Fiへ接続をお試しください。
- ・ ポケットWi-Fiなどモバイル型のWi-Fiルーターには接続できない場合があります。

### ■ iPhoneでテザリングができません

- ・ iPhoneの設定→モバイル通信→インターネット共有→ONをお試しください。

### ■ PCをHDMI接続しても音声がPCから出ます

- ・ パソコンのスピーカー設定でプロジェクターを選択してください。

### ■ Android端末をミラーリングすると音声がAndroid端末から出ます

- ・ Android端末に保存しているものは本機で音声出力できますが、YouTube再生などはAndroidからの音声出力となります。
- ・ アプリの仕様のため、ご了承ください。

### ■ 画面がフリーズして電源が切れなくなりました

- ・ リセットボタンを押して強制終了してください。リセットボタンは本体端子一番上にあります。押す際は細長いものをご利用ください。

## その他

---

### ■ USB電源アダプターは付属のもの以外は使えませんか

- ・ USB端子の付いた電源アダプターであれば使用できます。
- ・ スマートフォン用で代用可能ですが、できればiPad用など容量の大きいものを使うと充電時間が早くなります。

### ■ 内蔵のAndroidOSはアップデートに対応していますか

- ・ アップデートには対応していません。

### ■ 動画ループ再生時のOSDメニューがループの度に表示されますが消せますか

- ・ アプリの機能上、非表示の設定がありません。ループの度に表示されます。

※ OSDメニューとは、OnScreenDisplay（オン・スクリーン・ディスプレイ）の略で、ディスプレイに設定画面を表示する機能となり、その画面で各種設定（リピート再生など）の変更が可能です。

### ■ Bluetoothで外部機器に接続すると音声が遅延します

- ・ Bluetooth規格の性質上、遅延が生じます。接続する機器のBluetoothバージョン・通信環境・音声コーデックなど様々な要因で生じてしまいます。

### ■ 投影した画面の端が暗く映ります

- ・ プロジェクターは特性上、画面の中央に比べて端が暗くなります。

### ■ ピント合わせのコツはありますか

- ・ 中央1点にピントを合わせるのではなく、出来る限り全体が均一に映るようにピント合わせをしてください。この場合中心部のピントが甘くなりますが、外周部との差が少なくなり全体として綺麗に投影できます。

### ■ テレビの映像を映せますか

- ・ 本機はHDMI接続ができるので、HDMI出力のあるテレビチューナーやDVDレコーダーをご利用いただくことで投影できます。

### ■ Amazonプライムビデオや、Hulu等の動画は映せますか

- ・ 本機にアプリをインストールする
  - ・ パソコンとHDMIケーブルでの接続
  - ・ Fire StickTVなどのストリーミングデバイスを利用する
  - ・ Apple純正HDMI変換アダプターを利用してiPhoneにインストールしたアプリで再生したものを投影
- などの方法で投影できます。

## その他

---

※ Apple純正

HDMI変換ケーブルや変換アダプターを利用しても投影できないものもあります。その際はストリーミングデバイスやパソコンでの再生をお試しください。

■ PS4やswitchなどのゲーム機と接続できますか

- ・ HDMIケーブルを使ってゲーム機とプロジェクターを接続することで投影が出来ます。

※よくあるお問い合わせについては一部を動画でも紹介しています。下記QRコードよりサイトへ飛ぶことができますので、こちらもぜひご参照ください。



使用方法動画

## 主な仕様

モデル	FunLogy X-03
製品サイズ	W50mm×D50mm×H192 mm
製品重量	440g
ルーメン（光源輝度）	1000ルーメン
ルーメン（ANSI）	100ANSIルーメン
コントラスト比	2,000 : 1
標準解像度	854×480
対応解像度	フルHD（1920×1080）
光源	LED
光源の寿命	30,000時間以上
投影方式	DLP方式
投影サイズ	10～100 インチ
最短焦点距離 / 投影サイズ	26 cm / 10 インチ
アスペクト比	16 : 9
投影モード	正面投影、反転投影、天吊り投影、 天吊り反転投影
台形補正	自動、手動（±40°）
OS	Android 7.1
メモリ	1GB
内部ストレージ	8GB
対応フォーマット	画像：JPG、PNG、JPEG、GIF 動画：MP4、MOV、3GP、DIVX、FLV、 ISO、M2TS、MKV、MPG、RMVB、 TP、TRP、TS、WMVVOB、DAT、 ASF 音声：MP3、WMA、WAV、MP2、OGG、 AGG、ACC、M4A、MA4、FLAC、 3GP、AC3、M3URM、WMV、DTS その他：Officeファイル（Word、Excel、 PowerPoint、PDF）

安全上の  
ご注意

各部名称と  
働き

基本的な  
使い方

各種  
設定

その  
他

## その他

---

インターフェイス	入力：HDMI、USB2.0、microSD 出力：3.5mm AUX
Bluetooth	ver.4.0
Wi-Fi	2.4GHz（一部5.0 GHz 対応）
スピーカー	4Ω3W
騒音レベル	30dB 以下
電源	DC5.0V-3.0A
消費電力	20W
バッテリー容量	6000mAh
稼働時間	130分
対応機器	USBキーボード、USBマウス、USBメモリ、 microSDカード(32GBまで)、 Bluetoothスピーカー、等
付属品	リモコン、USB電源ケーブル、 HDMIケーブル、スタンド、 取扱説明書（保証書）

※ 仕様および外観は改良のため予告なしに変更することがあります。実機と異なる場合は、実機の仕様・外観が優先されます。

---

## 再生できる音声ファイル

### ■ USBメモリ接続時のご注意

- ファイルのフォーマットや圧縮状況、録音状態によって再生できない、または無音で再生されることがあります。
- パソコンで編集したファイルは再生できないことがあります。
- デジタル著作権管理（DRM）などで保護されたファイルは再生できません。
- USBメモリは必ず以下のフォーマットのものをご使用ください。

### ■ 対応フォーマット

FAT/FAT32/NTFS

※ 対応のファイル形式については主な仕様（59ページ）をご覧ください。

## その他

---

### Bluetooth無線技術

Bluetooth無線技術は、パソコンやデジタルカメラなどのデジタル機器同士で通信を行うための近距離無線技術です。およそ10m程度までの距離で通信を行うことができます。

#### ■ Bluetooth機能の対応バージョンとプロファイル

プロファイルとは、Bluetooth機器の特性ごとに機能を標準化したものです。本機は下記のBluetoothバージョンとプロファイルに対応しています。

対応Bluetoothバージョン：Bluetooth標準規格Ver.4.0対応プロファイルBluetooth(A2DPAdvancedAudioDistributionProfile)：高音質な音楽コンテンツを送受信する。AVRCP(AudioVideo RemoteControl Profile)：再生、一時停止、停止など、AV機器を操作する。

#### ■ ご注意

Bluetooth機能を使うには、相手側Bluetooth機器が本機と同じプロファイルに対応している必要があります。ただし、同じプロファイルに対応していても、Bluetooth機器の仕様により機能が異なる場合があります。Bluetooth無線技術の特性により、送信側での音声・音楽再生に比べて、本機側での再生がわずかに遅れます。

#### ■ 通信有効範囲

見通し距離約10m以内で使用してください。

## 保証とアフターサービス

### 保証書

この製品には本取扱説明書に保証書が添付されています。(本書裏表紙) 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

※ 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

### アフターサービス

調子が悪いときはまず「困ったときは」(54-58ページ)を参考にして故障かどうかを点検してください。それでも解決できないときは販売店の相談窓口へお問い合わせください。販売店の相談窓口へご相談になるときは、次のことをお知らせください。

[ 製品の型名 / 接続している機器のメーカーと型名 / 故障の状態 / 購入年月日 ]

### 保証期間中の修理について

保証規約に基づいて修理させていただきます。詳しくは次項、「無料保証規定」をご覧ください。

### 保証期間経過後の修理について

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理をさせていただきます。ただし、故障の状況やその他の事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。

### 部品の交換について

この製品は、修理の際に交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品は回収させていただきます。

### お問い合わせ窓口 [ 営業時間：平日 10:00～17:00 ]

※営業時間外、土日祝日にいただいたお問い合わせにつきましては、翌営業日より順次対応させていただきます。

電話 : 043-441-3887  
公式サイト : funlogy.jp  
メール : support@funlogy.jp  
公式LINE : FunLogy



公式サイト



メール



公式LINE

### 無料保証規定

1. 正常な使用状態で保証期間内に製品(ハードウェア)が故障した場合には、本書に従い無料修理をさせていただきます。送料につきましてはご購入後1ヶ月以内の不良(初期不良保証)の場合は当店が送料を負担いたします。ご購入後1ヶ月を経過した場合、1年以内の故障の場合は送料お客様負担となります。本書記載の修理対応の内容をご確認の上、以下の要領でご依頼および本書(再発行いたしませんので大切に保管してください。)の提示・提出をお願いいたします。なお、受付窓口は(1)お買い上げの販売店、(2)本書記載のお問い合わせ窓口になります。
2. 保証期間内でも次の場合には有料となります。
  - (1) 本書のご提示がない場合
  - (2) 本書のお買い上げ年月日、お客様名、販売店名を書き換えた場合
  - (3) お買い上げの年月日、販売店が確認できない場合
  - (4) 保証期間中に発生した故障について、保証期間終了後に修理依頼された場合
  - (5) 製品、または部品の経年変化(使用に伴う消耗、磨耗など)や経年劣化(樹脂部品の変質、変色など)、その他の不具合、使用上の誤り(取扱説明書の注意書きに従った正常な使用をしなかった場合を含む)による故障・損傷
  - (6) 他の機器から受けた障害または不当な修理、改造による故障・損傷
  - (7) お買い上げ後の移設、輸送、落下などによる故障・損傷
  - (8) 火災、地震、風水害、落雷その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障・損傷
  - (9) 業務用など一般家庭用以外での使用による故障・損傷
  - (10) 消耗・摩耗した部品の交換、汚損した部分の交換
3. 故障状況その他事情により、修理に代えて製品交換をする場合がありますのでご了承ください。
4. 修理に際して再生部品・代替部品を使用する場合があります。
5. 本書に基づく無料修理(製品交換を含む)後の製品については、最初のご購入時の保証期間が適用されます。
6. 故障によりお買い上げの製品を使用できなかったことによる損害については補償いたしません。
7. 記録媒体を搭載または使用する製品の場合、故障の際または修理・交換により記録内容が消失等する場合がありますが、記録内容についての補償はいたしません。
8. 機器にインストールされたアプリのアップデートによりアプリが使用できない場合の保証はいたしません。
9. 本書は日本国内でのみ有効です。日本国外で発生した故障、事故、または日本国外で使用された場合につきましてはいかなる内容も保証いたしません。

※本書はお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間後の修理については取扱説明書をご覧ください。

※修理期間中の代替機の貸し出しは行っておりません。

## 保証書

製品名	FunLogy X-03 小型プロジェクター
保証期間	ご購入日より <b>1</b> 年間
ご購入日	年 月 日
お客様情報	お名前・ご注文番号 <hr/>
	販売店・ご注文サイト

※本書はご購入の日から下記期間中に正しい使い方をして故障が発生した場合に、無料修理を行うことをお約束するものです。再発行いたしませんので大切に保管してください。

※ご購入から1年を経過した商品については、有償対応となりますのでご了承ください。

※有償修理において部品の調達ができない場合は、修理不可となる場合もあります。

※ご購入いただいた製品のレシートまたは各種ショッピングサイトの注文番号と一緒に保存してください。

### お問い合わせ窓口

[ 営業時間 : 平日 10:00~17:00 ]

電話 : 043-441-3887  
公式サイト : funlogy.jp  
メール : support@funlogy.jp  
公式LINE : FunLogy



公式サイト



メール



公式LINE

※営業時間外、土日祝日にいただいたお問い合わせにつきましては、翌営業日より順次対応させていただきます。

安全上の  
ご注意

各部名称と  
働き

基本的な  
使い方

各種  
設定

その  
他

